



このニュースレターは、国土交通省が提案している羽田空港の新たな飛行経路等について、地域の皆さまとのコミュニケーションの状況を広くお知らせするために発行しています。

羽田空港では新飛行経路の運用が開始され、運用に関する情報提供が行われています

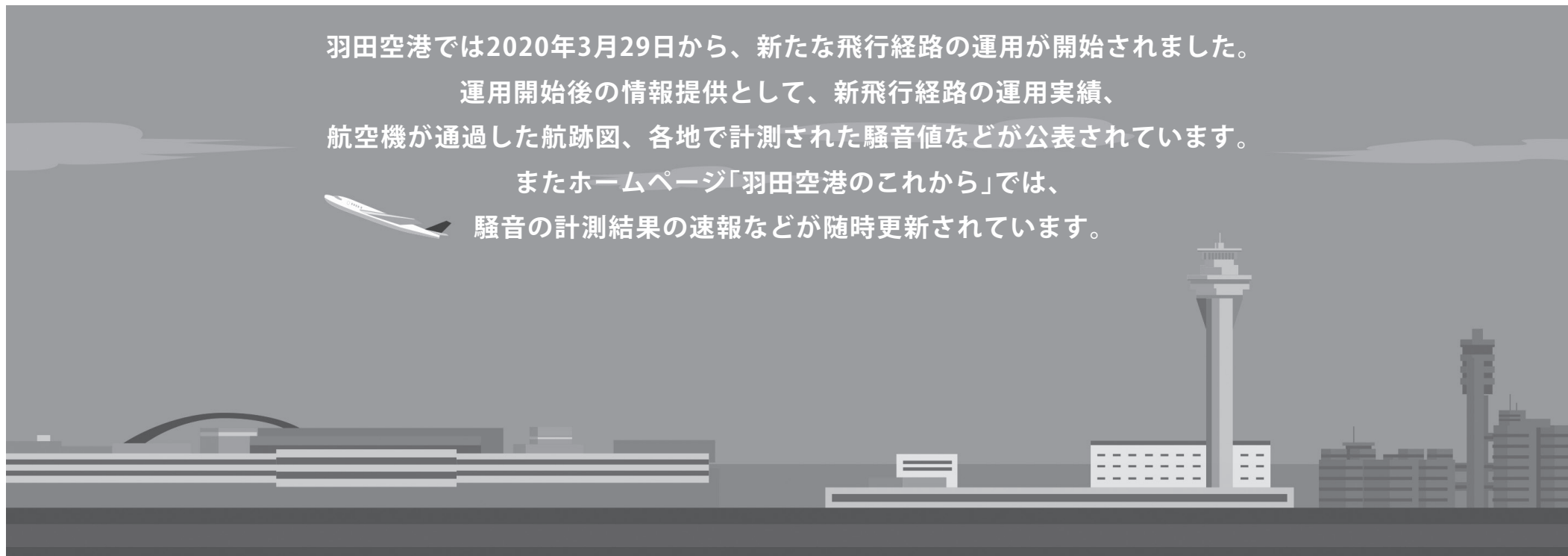
羽田空港では2020年3月29日から、新たな飛行経路の運用が開始されました。

運用開始後の情報提供として、新飛行経路の運用実績、

航空機が通過した航跡図、各地で計測された騒音値などが公表されています。

またホームページ「羽田空港のこれから」では、

騒音の計測結果の速報などが随時更新されています。



■新飛行経路の運用実績(2020年 3月29日～ 6月30日)

日付	北風		南風	
	C離陸 (回数)	A着陸 (回数)	C着陸 (回数)	B離陸 (回数)
3/29(日)	93	-	-	-
3/30(月)	95	-	-	-
3/31(火)	91	-	-	-
4/1(水)	90	-	-	-
4/2(木)	109	-	-	-
4/3(金)	39	14	54	36
4/4(土)	32	14	69	44
4/5(日)	106	-	-	-
4/6(月)	58	17	62	35
4/7(火)	59	18	55	37
4/8(水)	54	8	60	38
4/9(木)	47	14	52	32
4/10(金)	70	-	-	-
4/11(土)	71	-	-	-
4/12(日)	68	-	-	-
4/13(月)	67	-	-	-
4/14(火)	65	-	-	-
4/15(水)	41	12	41	22
4/16(木)	56	-	-	-
4/17(金)	37	9	29	18
4/18(土) ^{※1}	12	8	11	9
4/19(日)	53	-	-	-
4/20(月)	39	-	-	-
4/21(火)	27	12	30	10
4/22(水)	39	-	-	-
4/23(木)	20	9	19	7
4/24(金)	29	5	15	7
4/25(土)	13	12	27	10
4/26(日)	-	8	28	11
4/27(月)	35	-	-	-
4/28(火)	27	8	28	10
4/29(水)	20	11	25	10
4/30(木)	27	9	25	11
小計(3、4月)	1689	188	630	347

日付	北風		南風	
	C離陸 (回数)	A着陸 (回数)	C着陸 (回数)	B離陸 (回数)
5/1(金)	-	11	23	11
5/2(土)	8	12	25	11
5/3(日)	-	11	22	10
5/4(月)	29	-	-	-
5/5(火)	21	10	20	8
5/6(水)	37	-	-	-
5/7(木)	36	-	-	-
5/8(金)	25	10	28	8
5/9(土)	-	12	28	8
5/10(日)	-	9	25	8
5/11(月)	27	9	28	4
5/12(火)	25	12	27	5
5/13(水)	6	6	17	5
5/14(木)	5	11	30	7
5/15(金)	-	10	26	9
5/16(土)	-	11	25	6
5/17(日)	10	11	25	7
5/18(月)	35	-	-	-
5/19(火)	31	-	-	-
5/20(水)	35	-	-	-
5/21(木)	31	-	-	-
5/22(金)	35	-	-	-
5/23(土)	31	-	-	-
5/24(日)	25	12	25	7
5/25(月)	8	10	23	6
5/26(火)	32	-	-	-
5/27(水)	24	10	28	7
5/28(木)	32	-	-	-
5/29(金)	17	10	26	9
5/30(土)	19	11	25	7
5/31(日)	-	11	28	7
6/1(月)	37	-	-	-
6/2(火)	26	15	31	12
6/3(水)	37	-	-	-

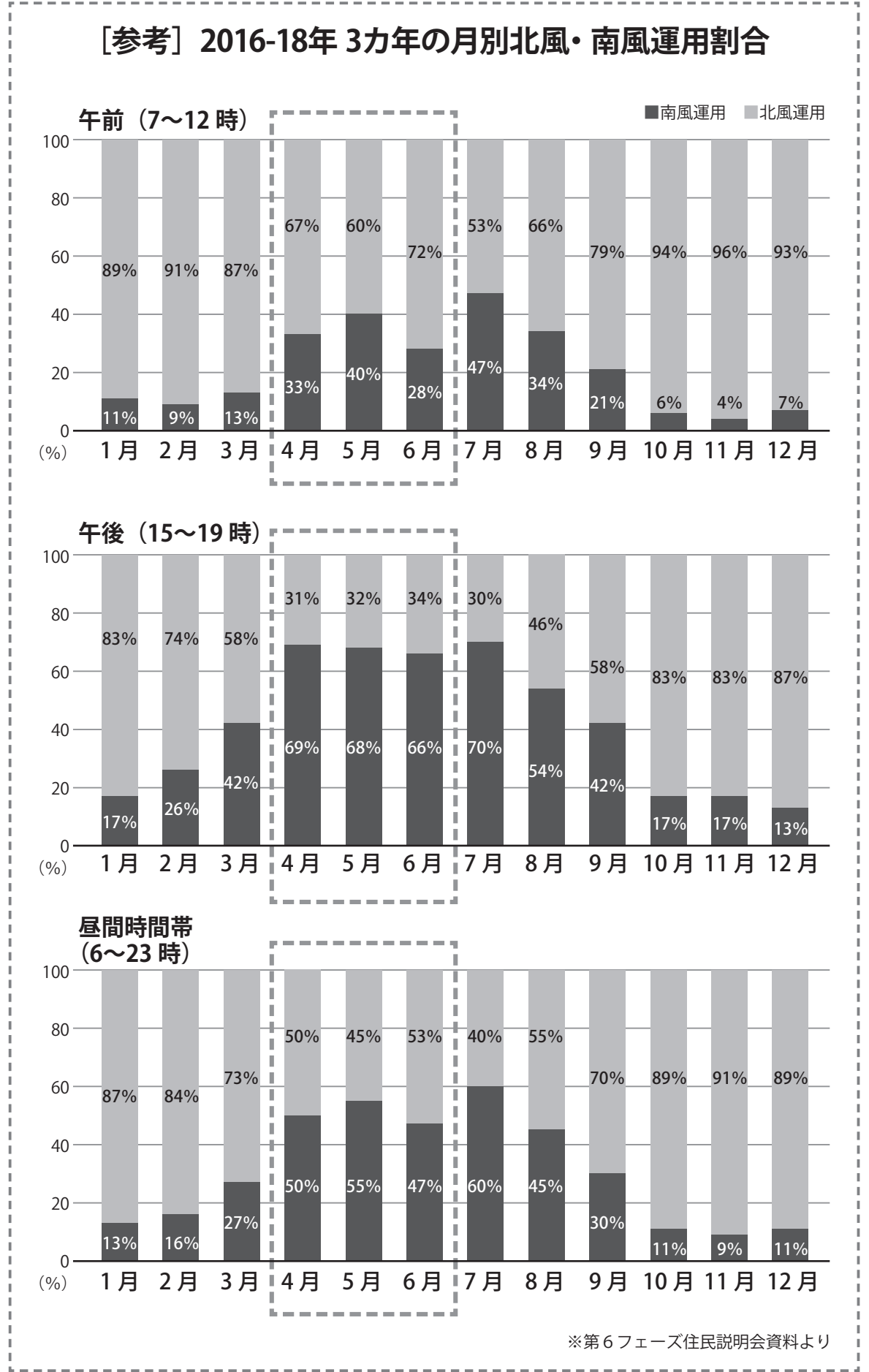
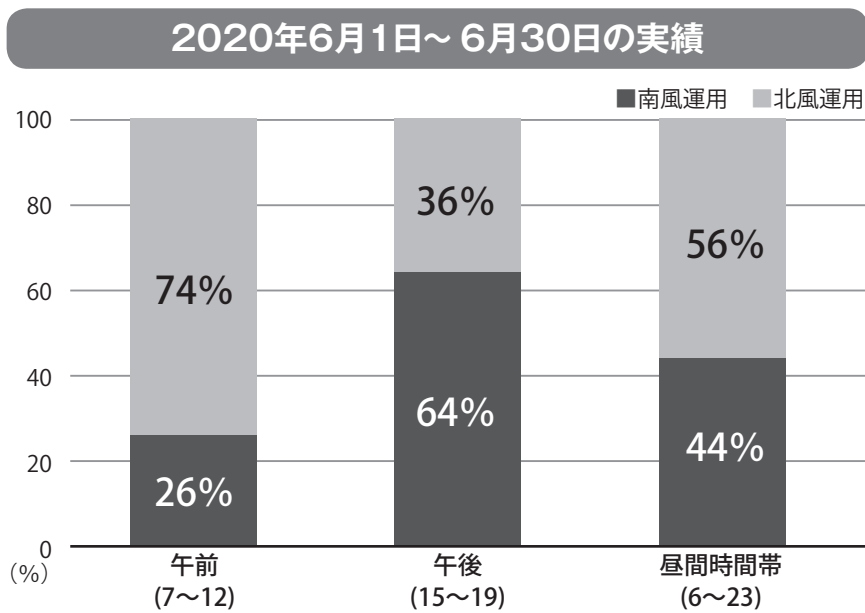
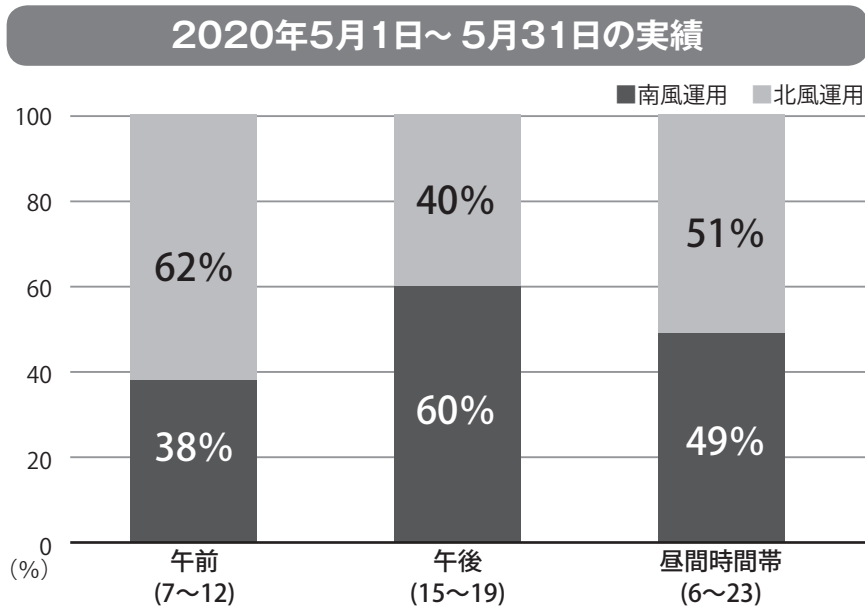
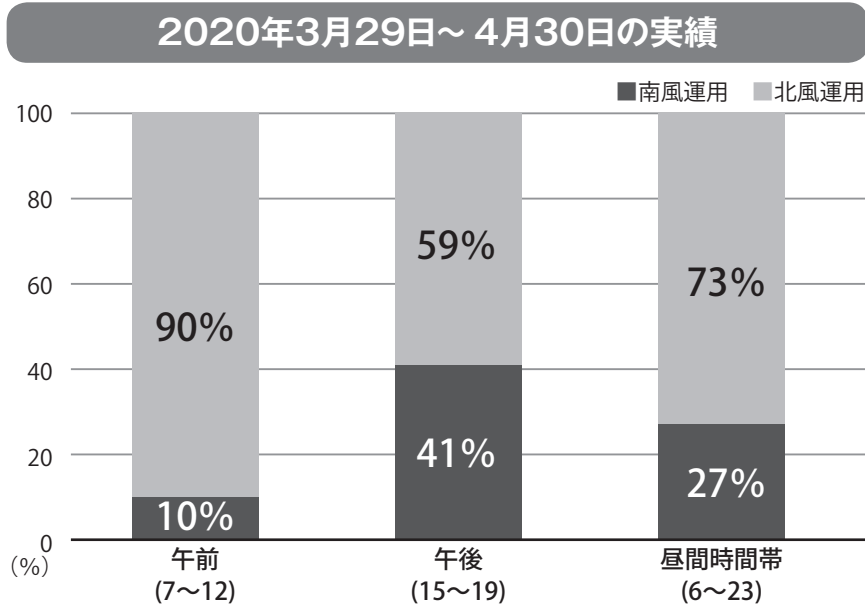
日付	北風		南風	
	C離陸 (回数)	A着陸 (回数)	C着陸 (回数)	B離陸 (回数)
6/4(木)	26	14	32	12
6/5(金)	10	13	34	15
6/6(土)	36	4	10	2
6/7(日)	40	-	-	-
6/8(月)	27	13	31	12
6/9(火)	-	14	29	13
6/10(水)	-	13	29	12
6/11(木) ^{※2}	-	10	37	15
6/12(金)	7	13	37	14
6/13(土)	43	-	-	-
6/14(日) ^{※1}	29	13	35	13
6/15(月)	-	14	35	22
6/16(火)	14	15	34	21
6/17(水)	31	12	37	19
6/18(木)	28	17	40	23
6/19(金)	61	-	-	-
6/20(土)	29	17	39	21
6/21(日)	50	4	19	10
6/22(月)	50	-	-	-
6/23(火)	38	16	33	23
6/24(水)	60	-	-	-
6/25(木)	57	-	-	-
6/26(金)	37	16	40	25
6/27(土)	36	18	43	21
6/28(日)	47	-	-	-
6/29(月)	35	16	41	24
6/30(火) ^{※3}	-	13	35	23
小計(5、6月)	1475	489	1205	502

※1 悪天時経路
 ※2 17:24-18:14 は悪天時経路
 ※3 15:58-17:56 は悪天時経路
 ※4 3月29日から開始した新飛行経路の実績(従来経路を除く)

新飛行経路運用開始後、4月に発令された緊急事態宣言による移動自粛や、世界的な検疫体制の強化を受け、一時的に便数が減少したものの、緊急事態宣言解除後は徐々に復便の兆しが見えてきた状況となっています。

■ 2020年3月29日～6月30日 北風・南風の運用割合

北風と南風の運用の割合が、「午前・午後・昼間時間帯」別に公表されています。2020年4～6月の実績は、過去3年間の割合とほぼ同じ割合となりました。



羽田空港飛行経路に関する問い合わせ状況

	期間		件数	
	実機飛行確認期間の 受電件数 (1/30～2/12)	1月30日～2月5日		360
2月6日～2月12日			369	
合計			729	
運用開始後の 受電件数 (3/29～6/30)	期間	国	コールセンター	合計
	3～4月	492	1,112	1,604
	5月	262	682	944
	6月	288	538	826
	総計	1,042	2,332	3,374

■ コールセンターに寄せられた
主なご意見 (要旨)

- ・騒音・落下物に対する懸念について
- ・経路や高度、風向き等の判断基準等について
- ・資産価値の下落や騒音による健康被害、防音等にかかる補償について
- ・コロナウイルスの影響により減便となっている状況下での新ルート運用中止の要望について

新飛行経路を飛行した航跡に関する検討が行われました

2020年3月29日～6月30日の期間において、新飛行経路を飛行した航空機のうち、航空機の位置情報を確認できた航空機を対象として、航跡データを収集しました（位置情報を確認できなかった航空機及び一部のデータが欠測している航空機については、対象から除外しています）。これまで住民説明会等でお示した想定される運航経路図に収集した航跡データを重ね合わせ、運航状況について確認しています。なお、直近1カ月の航跡データについては、羽田空港飛行コースホームページにおいて、お示しています。<https://www.ntrack.mlit.go.jp/NtrackTop/show>

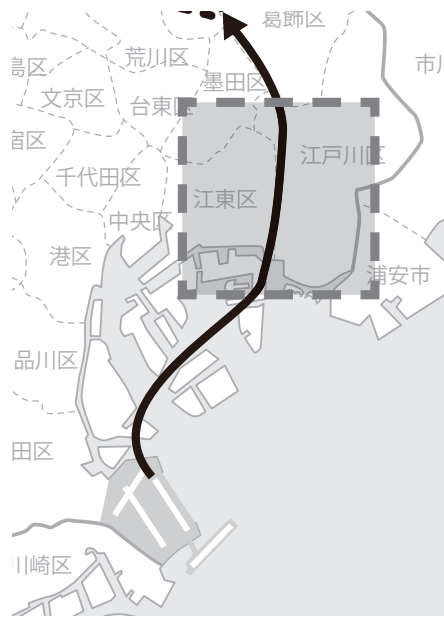
※これまで住民説明会等でお示した飛行経路は、シミュレーションにより想定される航空機の運航経路を示したものです
※実際の航空機の飛行経路は、当日の気象状況等によってはお示した幅の範囲内に収まらない可能性があります

■ 新飛行経路の航跡(北風離陸(C滑走路))

3、4月の航跡



■ 位置図



【凡例】
 ■：想定される運航経路
 (北風運用時C滑走路離陸)
 ○：航跡データ

出典：国土地理院ウェブサイト地理院地図 KML データ
http://kmlnetworklink.gsi.go.jp/kmlnetworklink/kml/gsi_pale.kml をもとに作成

- 想定経路から逸れて新小岩上空を飛行する運航については、悪天回避や、管制運用上必要な場合等に限っている。
- 悪天回避により想定経路と異なり、荒川に沿わず運航している場合がある。

5月の航跡

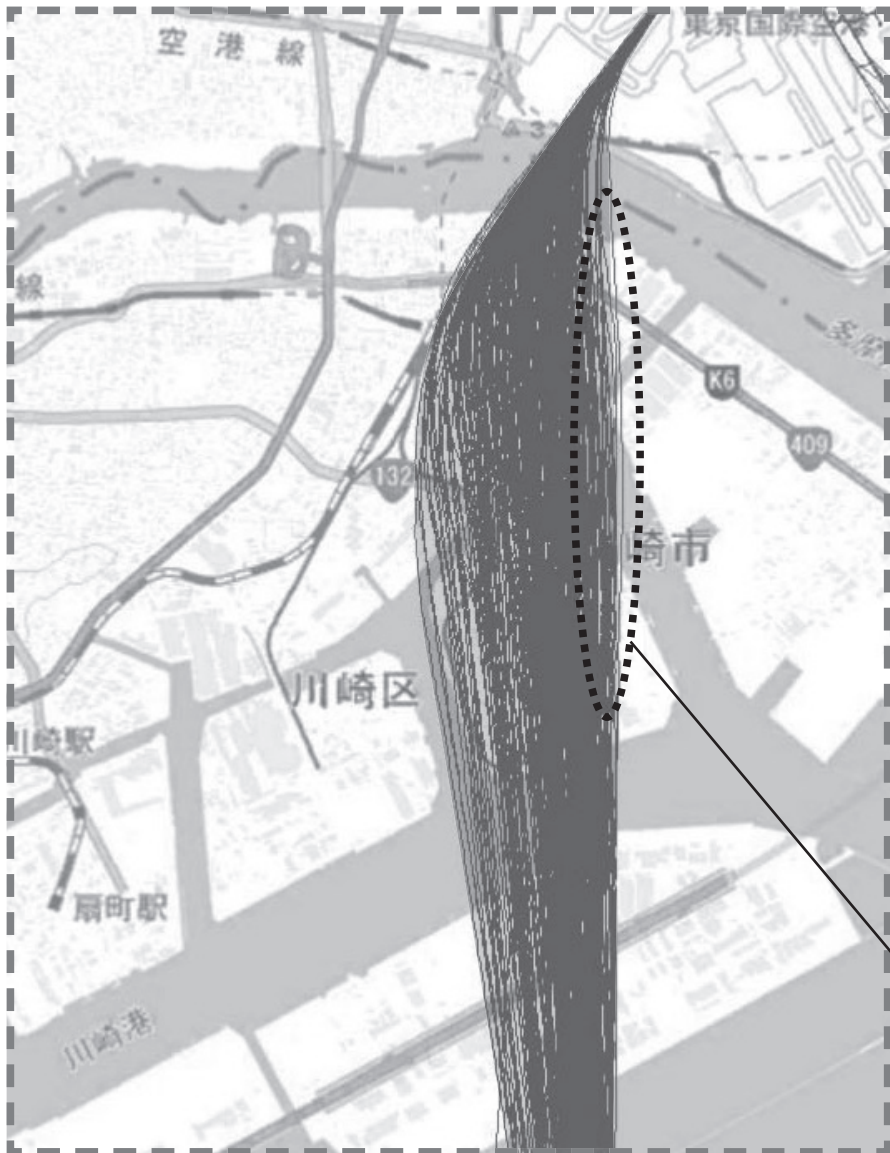


6月の航跡

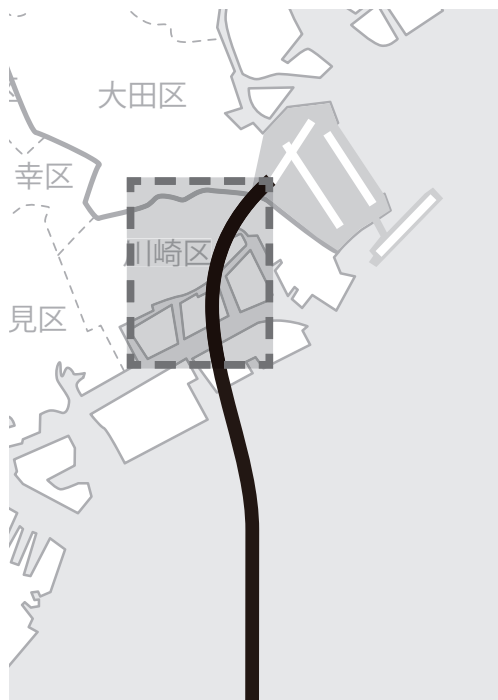


■ 新飛行経路の航跡(南風離陸(B滑走路))

3、4月の航跡



■ 位置図



- 【凡例】
- : 想定される運航経路
(南風運用時B滑走路離陸)
 - : 航跡データ

出典：国土地理院ウェブサイト地理院地図 KML データ
http://kmlnetworklink.gsi.go.jp/kmlnetworklink/kml/gsi_pale.kml
 をもとに作成

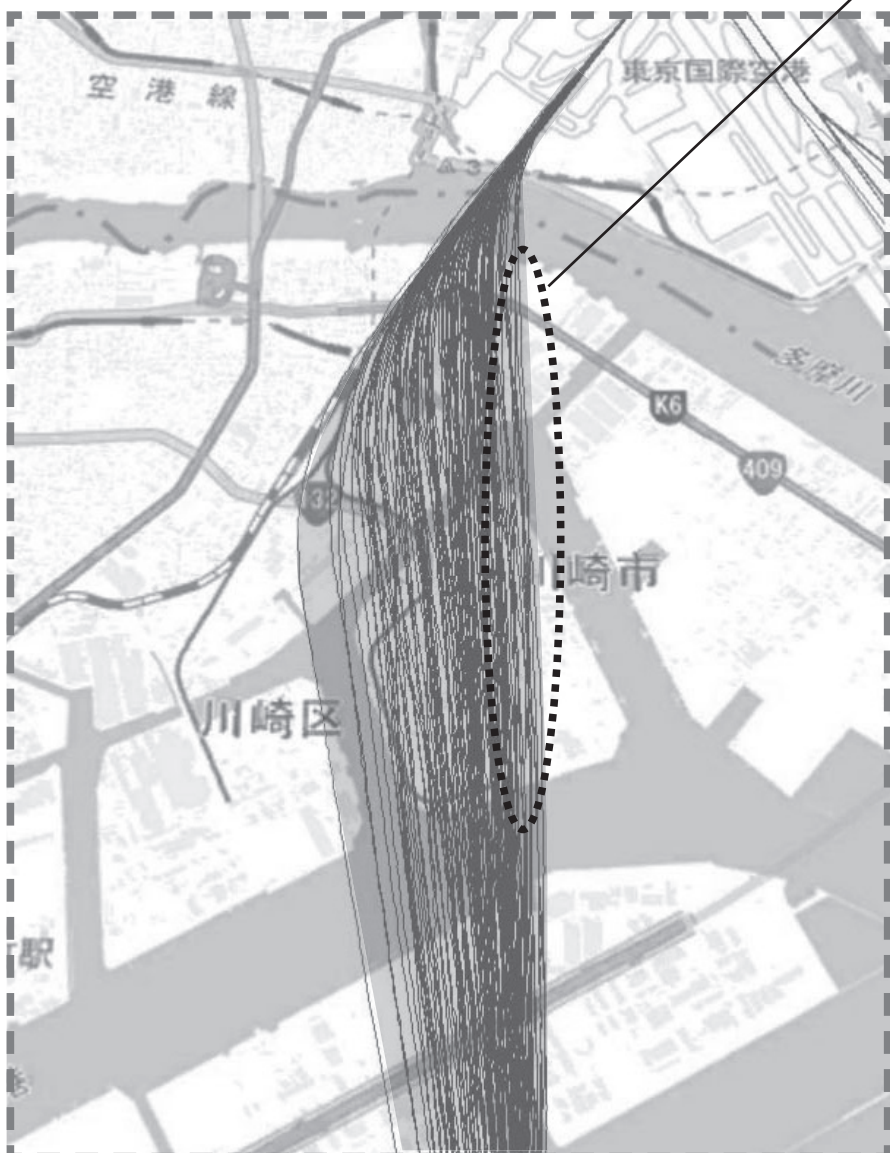
【騒音軽減運航方式】

B滑走路の離陸経路においては、騒音軽減運航方式として、可能な限り早期の旋回を開始する方式や急上昇方式を導入。

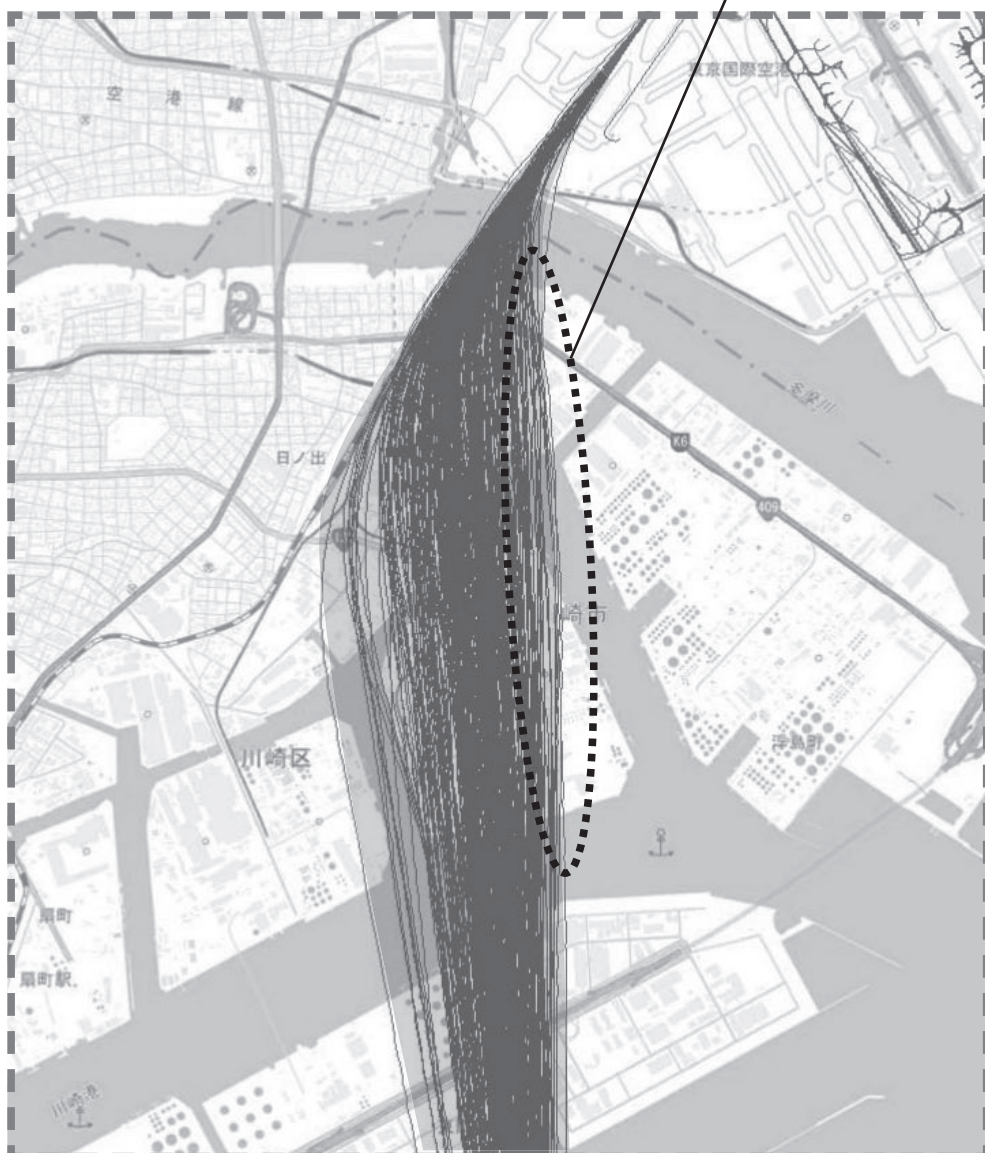
- 可能な限り早期の旋回開始
安全上支障のない範囲で、できるだけ早く旋回を開始することにより、住宅地の騒音を低減する方式。
- 急上昇方式
離陸直後の上昇を重視することで空港近くでの騒音影響を軽減する運航方式。

- 全体的に想定経路の範囲内を飛行。
- 一部の航空機については、騒音軽減運航方式に従い、早めに旋回することが可能であったことから、想定経路よりも東側を飛行。

5月の航跡



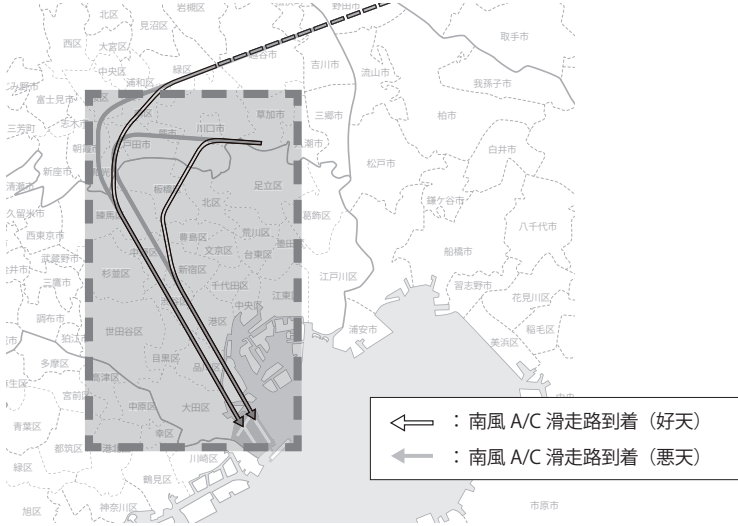
6月の航跡





■ 飛行経路の航跡
(南風着陸(A/C滑走路))

■ 位置図



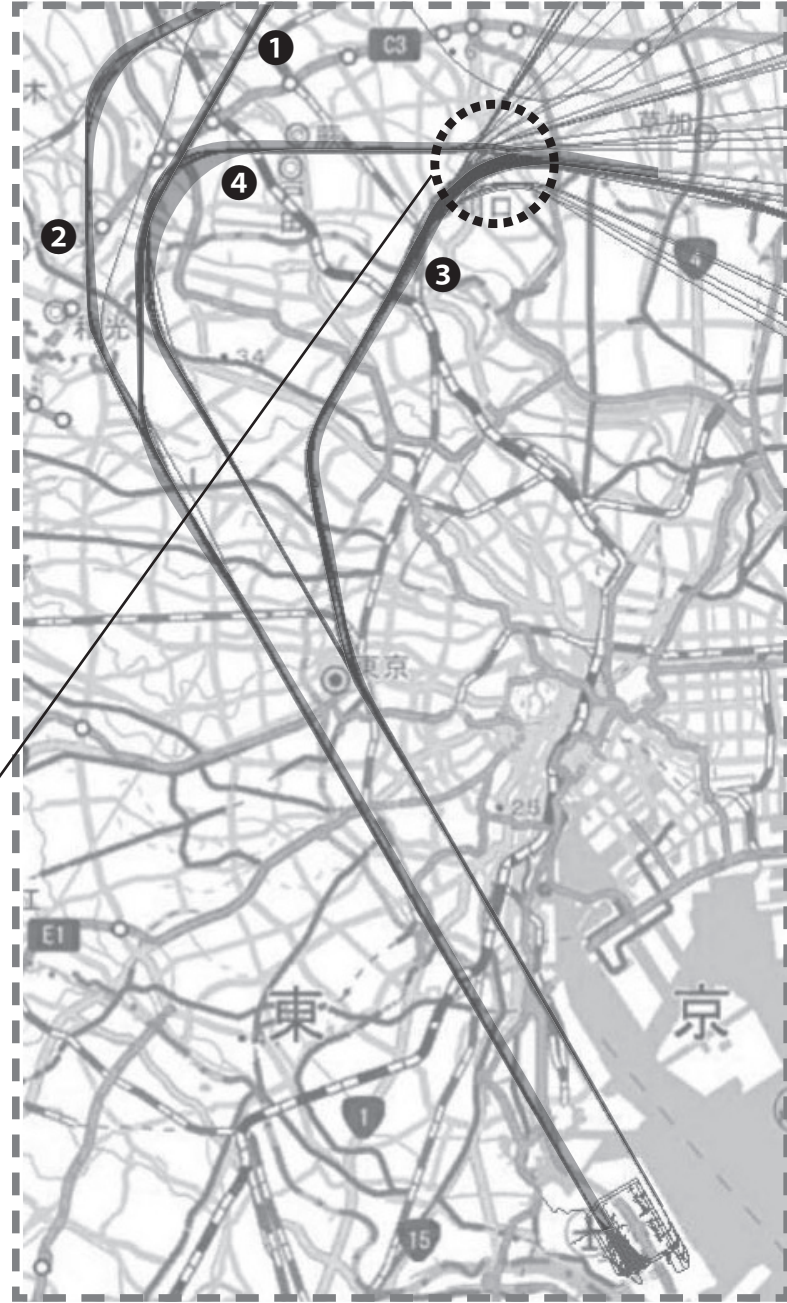
【凡例】

- : 想定される運航経路
- ① : 南風運用時 A 滑走路到着 (好天時)
- ② : 南風運用時 A 滑走路到着 (悪天時)
- ③ : 南風運用時 C 滑走路到着 (好天時)
- ④ : 南風運用時 C 滑走路到着 (悪天時)
- : 航跡データ

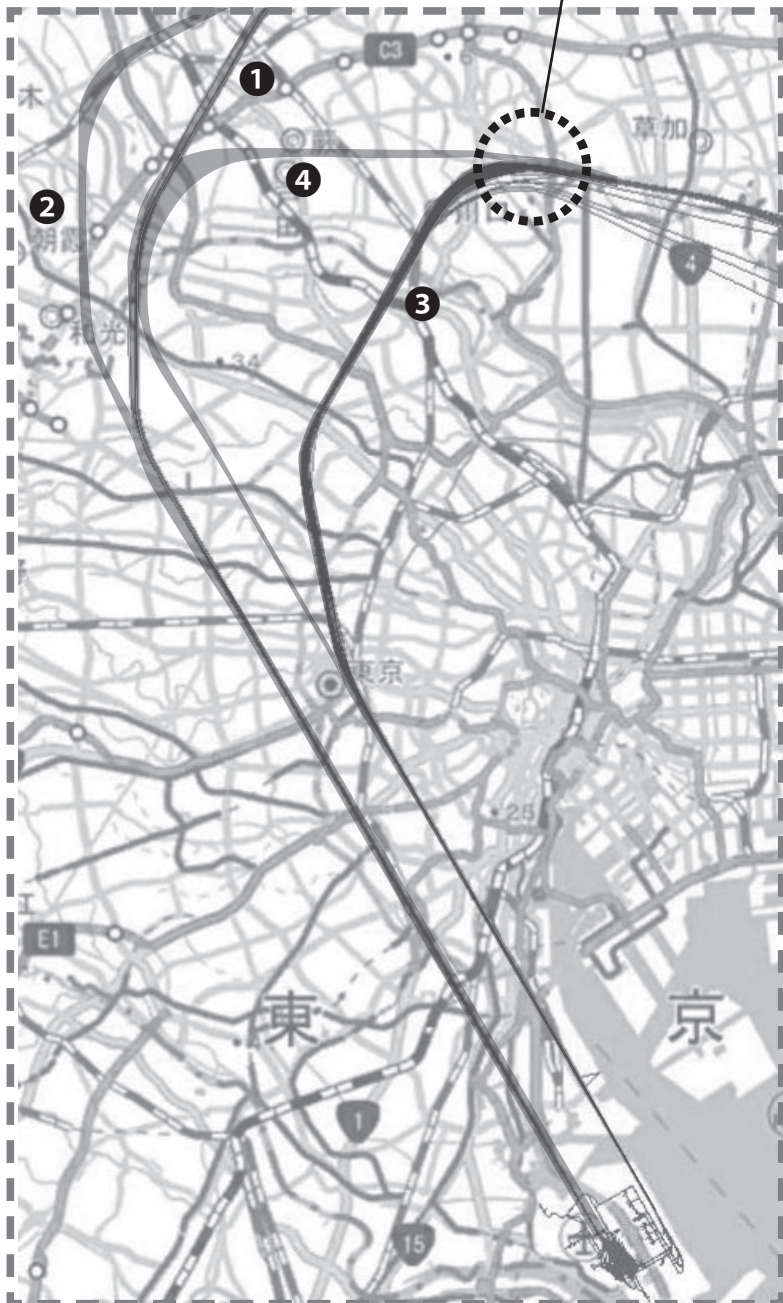
出典：国土地理院ウェブサイト地理院地図 KML データ
http://kmlnetworklink.gsi.go.jp/kmlnetworklink/kml/gsi_pale.kml をもとに作成

- 全体的に想定経路の範囲内を飛行。
- 一部経路において悪天回避等により航跡が分散している。

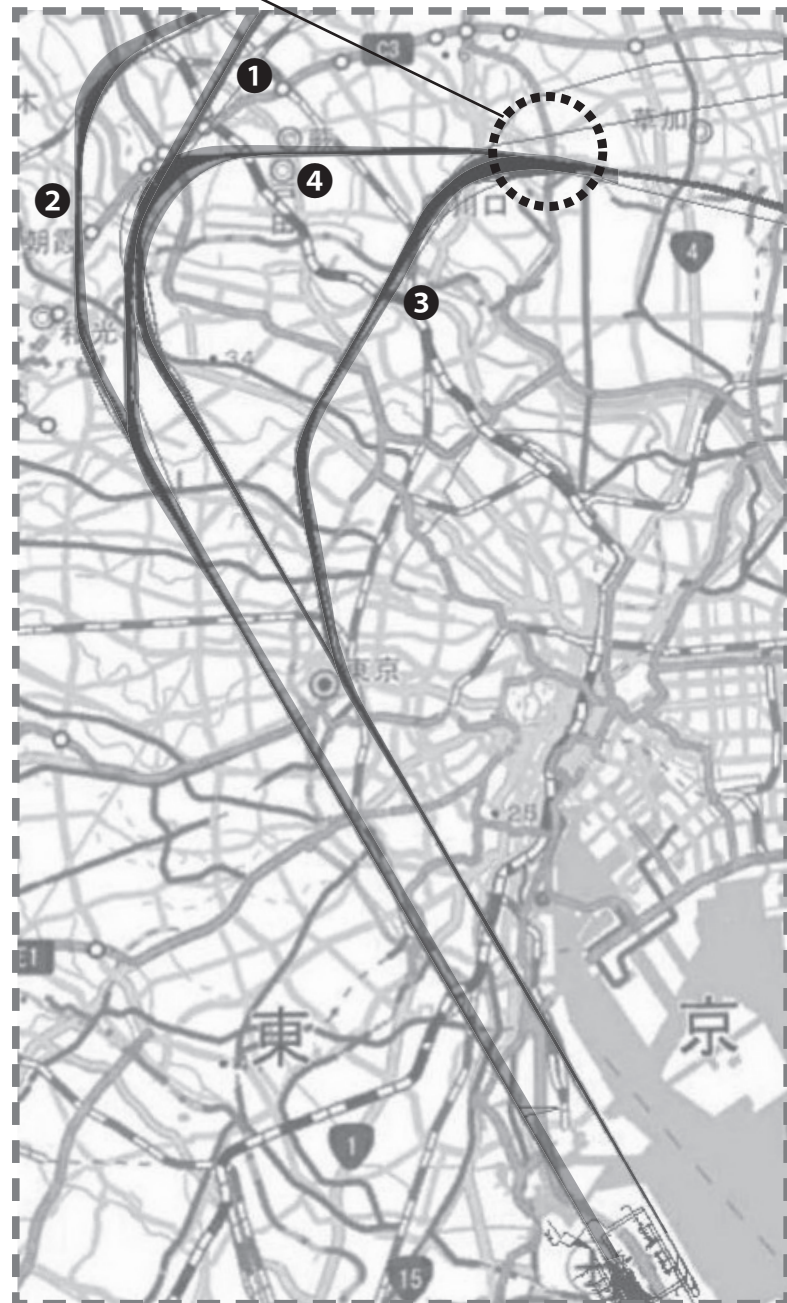
3、4月の航跡

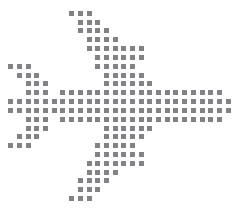


5月の航跡



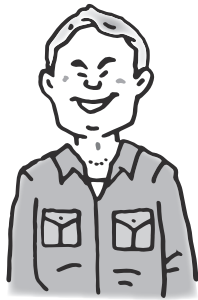
6月の航跡





2020年4～5月における航空機の部品欠落に関する情報をお知らせします

2017年11月以降、国際線が多く就航する空港について、外国航空会社も含めたすべての航空会社から部品欠落情報が報告されるよう、国への報告制度が拡充されました。運航前点検、運航後点検、整備時の発見、空港管理者(国)による駐機中の機体チェック等により、部品欠落が発生していないかを多角的に確認しています。



■部品欠落の重量別割合

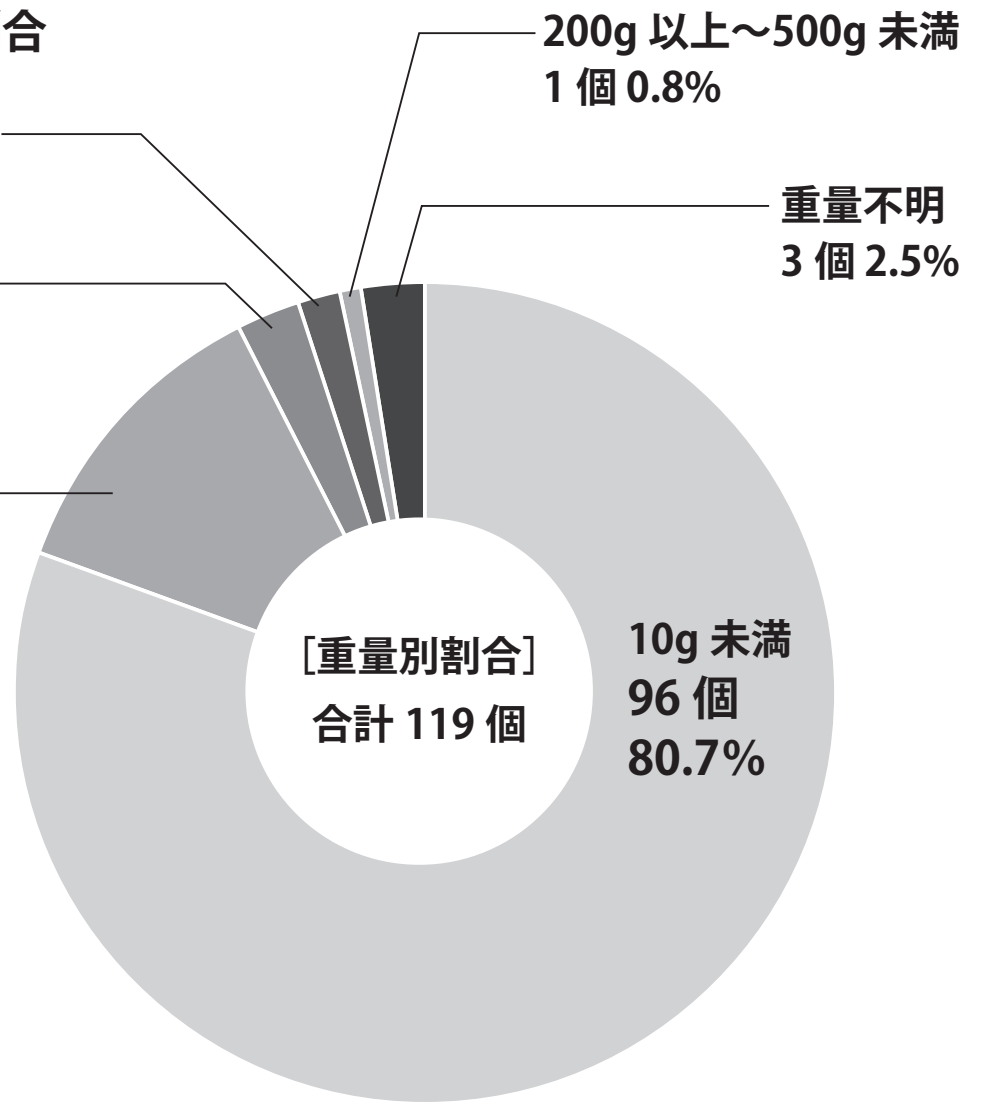
100g 以上～200g 未満
2 個 1.7%

50g 以上～100g 未満
3 個 2.5%

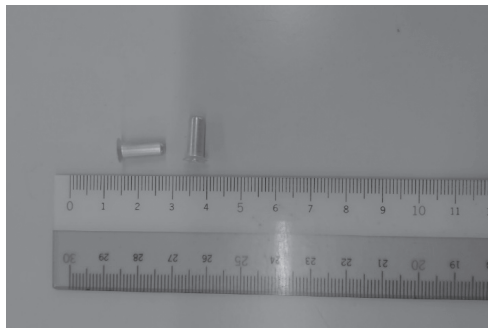
10g 以上～50g 未満
14 個 11.8%

200g 以上～500g 未満
1 個 0.8%

重量不明
3 個 2.5%



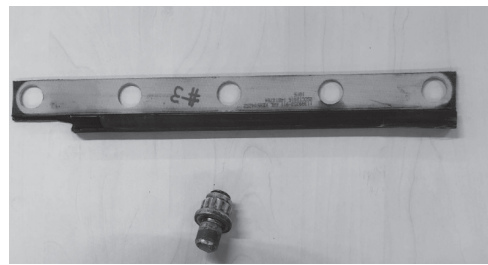
■部品欠落の例



リベット(留め具)



スタティックディスチャージャー
(放電索)

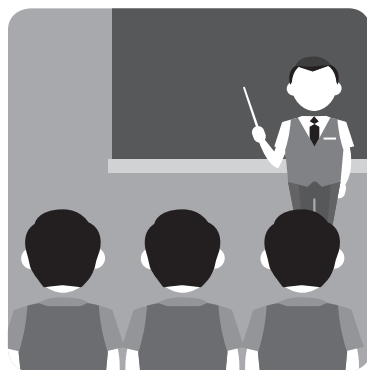


シール

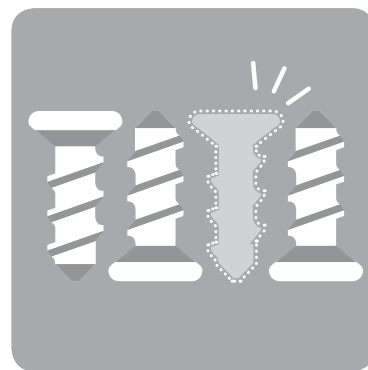
- 部品欠落の報告制度により、羽田空港を含む7空港において2020年4～5月に報告された欠落部品の総計は119個でした。
- 当該期間には減便が発生していたが、駐機中の機体を含めて徹底的な点検等を行っており、発見された部品欠落のほとんどは100g未満、8割以上は10g未満となっています。

報告制度や取り組みが浸透したことにより、報告件数は増加しています。報告の内容をしっかりと確認し、脱落しやすい部品の情報を航空会社や航空機メーカー等と共有することにより、航空会社による適切な整備の推進や落下物防止対策基準への対策追加などを図り、再発防止に努めています。

例えば、タイヤ部分のカバーのスクリュウ類の欠落した事案を受けて、欠落が確認された航空機と同一型航空機を運航する本邦航空会社において、集中的な追加点検及び緩み止めの塗布を行うなどの再発防止策が講じられており、その後、現在までに当該部品の欠落は報告されていません。

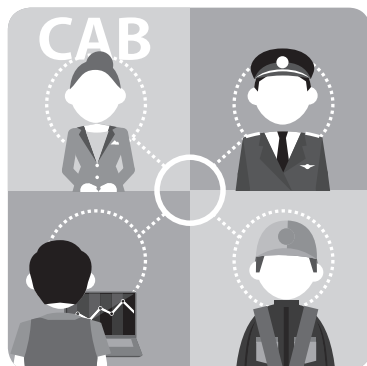


教育訓練



再発防止・点検強化

この報告制度に基づき、点検強化や点検を行う整備士の意識向上のための取り組み、再発防止への活用などで未然防止の徹底が図られています。



関係者間の情報共有



機体チェック

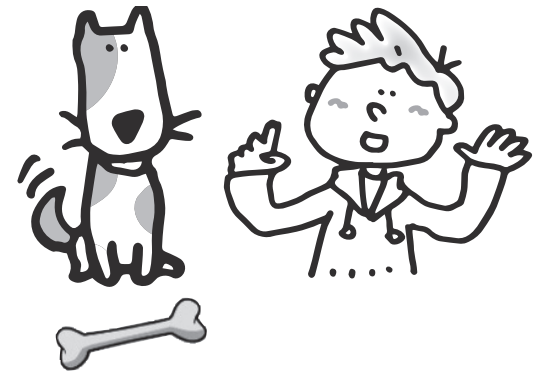
羽田空港においては2019年3月から、空港管理者(国)による駐機中の機体チェックが実施され、2020年度以降も体制強化を行うなど点検強化が図られています。

新飛行経路に係る航空機騒音の測定結果について

2020年3月29日～6月30日の期間、新飛行経路に係る航空機騒音が測定されました。騒音測定地点ごとに計算した機体サイズ別の実測値の平均と、住民説明会等でお示した推計平均値を比較したところ、約67%は推計平均値と同等、約12%は推計平均値以上、約22%は推計平均値以下であることが確認されました。

この結果については、新型コロナウイルスの影響により、通常より便数が少なく、かつ小型化・軽量化の状況下での結果であることに留意する必要があります。

特に、推計平均値を上回った測定地点についてはどういった原因が考えられるのか、引き続きしっかりと確認してまいります。今後の騒音発生状況の把握については、経路下の各地に設置された騒音測定局における測定のほか、別途1～2週間程度の短期的な測定を行うなど、引き続きデータを収集して精査されます。

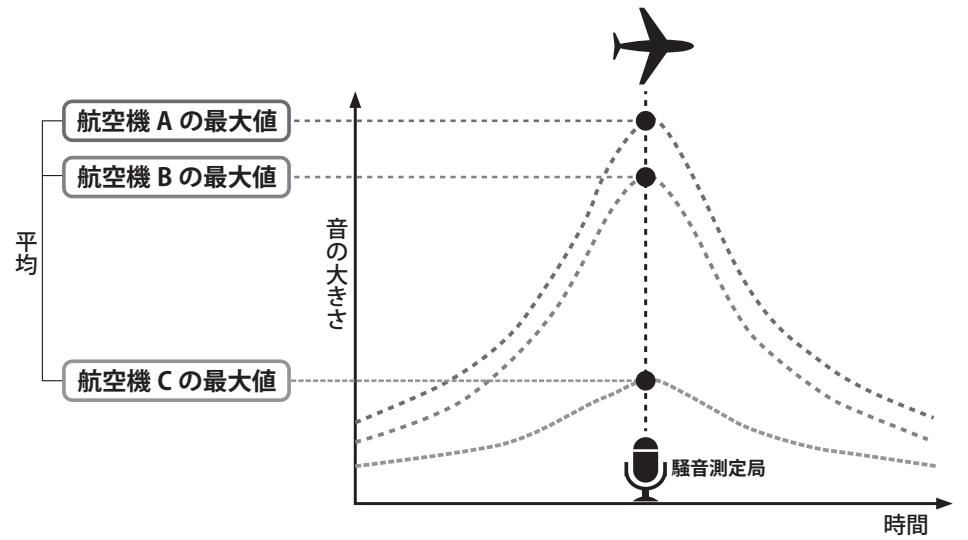


※各地の詳細な測定地点は次のページ

「実測値の平均」について

航空機の騒音は、気象条件、機体重量、エンジン出力など様々な要因によりばらつきが生じます。各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値を「実測値」といい、すべての「実測値」を平均したものが「実測値の平均」です。

また、「推計平均値」とは、事前のシミュレーションにより推計した騒音の平均であり、住民説明会などでお示していた値です。



■測定結果

①江戸川区立第五葛西小学校

騒音発生回数：2,600
単位 :dB

	実測値平均 (3/29 ~ 6/30)			説明会等でお示した 推計平均値
大型機	67.9			77~68
中型機	64.1			76~61
小型機	65.0			74~65
Lden	4月	5月	6月	* Lden は新飛行経路の運用時間帯に測定した航空機騒音のみを対象として算出しているため参考です
	42.3	38.2	40.5	

○測定結果について

- ・大型機・中型機・小型機のいずれも実測値の平均が推計平均値と同程度。
- ・Lden は全体の便数が減少していることから低い値となっている。

②東京都交通局大島総合庁舎

騒音発生回数：1,673
単位 :dB

	実測値平均 (3/29 ~ 6/30)			説明会等でお示した 推計平均値
大型機	67.9			74~68
中型機	65.0			73~61
小型機	65.3			71~65
Lden	4月	5月	6月	* Lden は新飛行経路の運用時間帯に測定した航空機騒音のみを対象として算出しているため参考です
	40.6	37.7	39.5	

○測定結果について

- ・大型機・中型機・小型機のいずれも実測値の平均が推計平均値と同程度。
- ・Lden は全体の便数が減少していることから低い値となっている。

③国立医薬品食品衛生研究所

騒音発生回数：827
単位 :dB

	実測値平均 (3/29 ~ 6/30)			説明会等でお示した 推計平均値
大型機	86.0			91
中型機	82.6			—
小型機	82.4			86
Lden	4月	5月	6月	* Lden は新飛行経路の運用時間帯に測定した航空機騒音のみを対象として算出しているため参考です
	52.0	49.6	53.2	

○測定結果について

- ・大型機・小型機においては実測値の平均が推計平均値を下回っている。
- ・Lden は全体の便数が減少していることから低い値となっている。

④大田区立羽田小学校

騒音発生回数：831
単位 :dB

	実測値平均 (3/29 ~ 6/30)			説明会等でお示した 推計平均値
大型機	77.0			76
中型機	72.1			—
小型機	72.5			72
Lden	4月	5月	6月	* Lden は新飛行経路の運用時間帯に測定した航空機騒音のみを対象として算出しているため参考です
	43.5	40.1	43.4	

○測定結果について

- ・大型機・小型機においては実測値の平均が推計平均値を上回っている。
- ・Lden は全体の便数が減少していることから低い値となっている。

⑤川口市立八幡木中学校

騒音発生回数：1,495
単位 :dB

	実測値平均 (3/29 ~ 6/30)			説明会等でお示した 推計平均値
		A 滑走路着陸機を 除いた平均		
大型機	65.5	65.5		68~66
中型機	63.0	63.0		64~60
小型機	63.1	63.1		65~58
Lden	4月	5月	6月	* Lden は新飛行経路の運用時間帯に測定した航空機騒音のみを対象として算出しているため参考です
	37.0	35.3	36.7	

○測定結果について

- ・大型機・中型機・小型機のいずれも実測値の平均が推計平均値と同程度。
- ・Lden は、全体の便数が減少していることから、低い値となっている。

⑥さいたま市立岸町公民館

騒音発生回数：207
単位 :dB

	実測値平均 (3/29 ~ 6/30)			説明会等でお示した 推計平均値
大型機	63.0			70 / 66~65
中型機	60.5			66~64 / 62~58
小型機	60.3			67~63 / 63~56
Lden	4月	5月	6月	* 推計平均値は A 滑走路悪天着陸 / A 滑走路好天着陸で分けて示しています * Lden は新飛行経路の運用時間帯に測定した航空機騒音のみを対象として算出しているため参考です
	26.3	24.5	26.0	

○測定結果について

- ・大型機においては実測値の平均が推計平均値を下回っている。
- ・中型機・小型機においては実測値の平均が推計平均値と同程度。
- ・Lden は全体の便数が減少していることから低い値となっている。



⑦北区立袋小学校

騒音発生回数：1,631
単位 :dB

	実測値平均 (3/29 ~ 6/30)			説明会等でお示した 推計平均値
		A 滑走路着陸機を 除いた平均		
大型機	65.5	65.5		68~66
中型機	63.3	63.3		64~60
小型機	63.3	63.3		65~58
Lden	4月	5月	6月	* Lden は新飛行経路の運用時間帯に測定した航空機騒音のみを対象として算出しているため参考です
	38.6	36.5	37.4	

○測定結果について

- ・大型機・中型機・小型機のいずれも実測値の平均が推計平均値と同程度。
- ・Lden は、全体の便数が減少していることから、低い値となっている。

⑨練馬区職員研修所

騒音発生回数：740
単位 :dB

	実測値平均 (3/29 ~ 6/30)			説明会等でお示した 推計平均値
		A 滑走路着陸機を 除いた平均		
大型機	65.2	65.2		70~67
中型機	62.4	62.4		66~61
小型機	61.5	61.5		67~59
Lden	4月	5月	6月	* Lden は新飛行経路の運用時間帯に測定した航空機騒音のみを対象として算出しているため参考です
	33.8	32.6	33.4	

○測定結果について

- ・大型機においては実測値の平均が推計平均値を下回っている。
- ・中型機・小型機においては実測値の平均が推計平均値と同程度。
- ・Lden は全体の便数が減少していることから低い値となっている。

⑪新宿区立落合第二小学校

騒音発生回数：1,400
単位 :dB

	実測値平均 (3/29 ~ 6/30)			説明会等でお示した 推計平均値
		A 滑走路着陸機を 除いた平均		
大型機	68.5	69.1		69~68
中型機	67.9	68.1		65~63
小型機	65.9	66.0		66~61
Lden	4月	5月	6月	* Lden は新飛行経路の運用時間帯に測定した航空機騒音のみを対象として算出しているため参考です
	41.5	38.8	38.8	

○測定結果について

- ・大型機・小型機のいずれも実測値の平均が推計平均値と同程度。
- ・中型機においては実測値の平均が推計平均値を上回っている。
- ・Lden は、全体の便数が減少していることから、低い値となっている。

⑬渋谷区立広尾中学校

騒音発生回数：2,092
単位 :dB

	実測値平均 (3/29 ~ 6/30)			説明会等でお示した 推計平均値
		C 滑走路着陸機を 除いた平均		
大型機	68.4	68.4		71
中型機	66.2	66.2		—
小型機	64.2	64.2		65
Lden	4月	5月	6月	* Lden は新飛行経路の運用時間帯に測定した航空機騒音のみを対象として算出しているため参考です
	41.0	39.7	41.0	

○測定結果について

- ・大型機においては実測値の平均が推計平均値を下回っている。
- ・小型機においては実測値の平均が推計平均値と同程度。
- ・Lden は全体の便数が減少していることから低い値となっている。

⑧板橋区立赤塚第二中学校

騒音発生回数：671
単位 :dB

	実測値平均 (3/29 ~ 6/30)			説明会等でお示した 推計平均値
		A 滑走路着陸機を 除いた平均		
大型機	63.5	63.5		68~66
中型機	61.3	61.3		64~60
小型機	60.7	60.7		65~58
Lden	4月	5月	6月	* Lden は新飛行経路の運用時間帯に測定した航空機騒音のみを対象として算出しているため参考です
	31.0	30.2	33.0	

○測定結果について

- ・大型機においては実測値の平均が推計平均値を下回っている。
- ・中型機・小型機においては実測値の平均が推計平均値と同程度。
- ・Lden は全体の便数が減少していることから低い値となっている。

⑩豊島区立千早小学校

騒音発生回数：1,509
単位 :dB

	実測値平均 (3/29 ~ 6/30)			説明会等でお示した 推計平均値
		A 滑走路着陸機を 除いた平均		
大型機	67.5	67.5		69~67
中型機	65.1	65.1		65~61
小型機	64.2	64.2		66~59
Lden	4月	5月	6月	* Lden は新飛行経路の運用時間帯に測定した航空機騒音のみを対象として算出しているため参考です
	39.6	37.1	37.8	

○測定結果について

- ・大型機・小型機においては実測値の平均が推計平均値と同程度。
- ・中型機においては実測値の平均が推計平均値を上回っている。
- ・Lden は、全体の便数が減少していることから、低い値となっている。

⑫中野区小淀ホーム

騒音発生回数：2,077
単位 :dB

	実測値平均 (3/29 ~ 6/30)			説明会等でお示した 推計平均値
		A 滑走路着陸機を 除いた平均		
大型機	67.2	68.3		70~68
中型機	66.8	67.3		66~63
小型機	64.8	65.3		67~61
Lden	4月	5月	6月	* Lden は新飛行経路の運用時間帯に測定した航空機騒音のみを対象として算出しているため参考です
	41.5	39.3	40.5	

○測定結果について

- ・大型機・小型機のいずれも実測値の平均が推計平均値と同程度。
- ・中型機においては実測値の平均が推計平均値を上回っている。
- ・Lden は、全体の便数が減少していることから、低い値となっている。

⑭目黒区立田道小学校

騒音発生回数：798
単位 :dB

	実測値平均 (3/29 ~ 6/30)			説明会等でお示した 推計平均値
		C 滑走路着陸機を 除いた平均		
大型機	71.8	73.4		74~73
中型機	70.0	72.0		71~69
小型機	69.9	70.4		71~68
Lden	4月	5月	6月	* Lden は新飛行経路の運用時間帯に測定した航空機騒音のみを対象として算出しているため参考です
	40.2	40.0	41.1	

○測定結果について

- ・大型機においては実測値の平均が推計平均値を下回っている。
- ・中型機・小型機においては実測値の平均が推計平均値と同程度。
- ・Lden は、全体の便数が減少していることから、低い値となっている。

⑮港区立高輪台小学校

騒音発生回数：1,838
単位:dB

	実測値平均 (3/29 ~ 6/30)			説明会等でお示した 推計平均値
		A 滑走路着陸機を 除いた平均		
大型機	73.9	75.3		76~73
中型機	73.3	73.5		74~69
小型機	71.9	72.1		73~68
Lden	4月	5月	6月	* Lden は新飛行経路の運用時間帯に測定した航空機騒音のみを対象として算出しているため参考です
	46.5	45.0	46.7	

○測定結果について

- ・大型機・中型機・小型機のいずれも実測値の平均が推計平均値と同程度。
- ・Lden は、全体の便数が減少していることから、低い値となっている。

⑯東京都下水道局南部下水道事務所品川出張所

騒音発生回数：754
単位:dB

	実測値平均 (3/29 ~ 6/30)			説明会等でお示した 推計平均値
		A 滑走路着陸機を 除いた平均		
大型機	77.8	78.5		80~76
中型機	74.9	75.9		78~72
小型機	73.5	74.2		77~71
Lden	4月	5月	6月	* Lden は新飛行経路の運用時間帯に測定した航空機騒音のみを対象として算出しているため参考です
	43.5	43.2	44.7	

○測定結果について

- ・大型機・中型機・小型機のいずれも実測値の平均が推計平均値と同程度。
- ・Lden は、全体の便数が減少していることから、低い値となっている。

⑰東京都立産業技術高等専門学校品川キャンパス

騒音発生回数：2,200
単位:dB

	実測値平均 (3/29 ~ 6/30)	説明会等でお示した 推計平均値		
大型機	69.4	74		
中型機	68.7	—		
小型機	67.3	68		
Lden	4月	5月	6月	* Lden は新飛行経路の運用時間帯に測定した航空機騒音のみを対象として算出しているため参考です
	41.9	40.8	42.0	

○測定結果について

- ・大型機においては実測値の平均が推計平均値を下回っている。
- ・小型機においては実測値の平均が推計平均値と同程度。
- ・Lden は全体の便数が減少していることから低い値となっている。

⑱東京都下水道局八潮ポンプ所

騒音発生回数：735
単位:dB

	実測値平均 (3/29 ~ 6/30)	説明会等でお示した 推計平均値		
大型機	71.7	74		
中型機	69.6	—		
小型機	69.1	68		
Lden	4月	5月	6月	* Lden は新飛行経路の運用時間帯に測定した航空機騒音のみを対象として算出しているため参考です
	38.8	38.5	39.9	

○測定結果について

- ・大型機においては実測値の平均が推計平均値を下回っている。
- ・小型機においては実測値の平均が推計平均値を上回っている。
- ・Lden は全体の便数が減少していることから低い値となっている。

⑲大田区立大森第五小学校

騒音発生回数：436
単位:dB

	実測値平均 (3/29 ~ 6/30)	説明会等でお示した 推計平均値		
大型機	63.9	69		
中型機	61.9	—		
小型機	61.2	65		
Lden	4月	5月	6月	* Lden は新飛行経路の運用時間帯に測定した航空機騒音のみを対象として算出しているため参考です
	31.1	31.3	31.2	

○測定結果について

- ・大型機・小型機においては実測値の平均が推計平均値を下回っている。
- ・Lden は全体の便数が減少していることから低い値となっている。

個別の音の大きさ (dB、デシベル) ではなくて、音の総エネルギー量を見るために Lden (エルデン) の指標を用いているんだね



羽田新経路の固定化回避に係る技術的方策検討会が開催されました

羽田空港を離発着する航空機の飛行経路について、関係自治体等から固定化回避等に関するご要望をいただいていることから、固定化を回避するための方策について、最近の航空管制や航空機器の技術革新を踏まえ、技術的観点から議論を行うための検討会が開催されました(令和2年6月30日)。

最も効率的とされた現在の滑走路の使い方を前提とし、特に最近の技術の進展も踏まえた上で、騒音軽減等の観点から、見直しが可能な方策がないか等をまずは検討することとなりました。

今後、考えられる技術的選択肢を整理し、海外動向の調査結果も踏まえて多角的に検討していくこととし、それぞれの技術的選択肢のメリット・デメリットの整理を行うといったことが検討されたところです。



コラム

いま、羽田空港とその周辺では…

Newスポット誕生！

羽田空港跡地が「HANEDA GLOBAL WINGS」 として生まれ変わりました

羽田空港跡地については「緑と水辺に囲まれ、空港と隣接する立地を活かした、多様な人々が行き交い、魅力とにぎわいのある、世界とつながるまちの実現」をコンセプトに利活用の検討及び整備が進められてきました。

この「HANEDA GLOBAL WINGS（ハネダ グローバル ウィングス）」という名称は、「HANEDA」により、世界にその名が轟く「羽田」の地であることを、「GLOBAL」により、国内に加え世界に向けた取組を展開することを、「WINGS」では、羽田空港及び市街地との近接性を有する「第1ゾーン」、国際線地区に直結する「第2ゾーン」を両翼に見立て、「未来に向けて羽ばたくまちづくり」を推進するエリアということを表現しています。

「第1ゾーン」では、「新産業創造・発信拠点」の形成に向け、2020年9月18日に「文化産業と先端産業の融合」をコンセプトとした「羽田イノベーションシティ」（略称：HICity〈エイチ・アイ・シティ〉）が本格稼働しました。天空橋駅に直結するHICityは、大田区と羽田みらい開発株式会社の公民連携により、まちづくりが進められています。

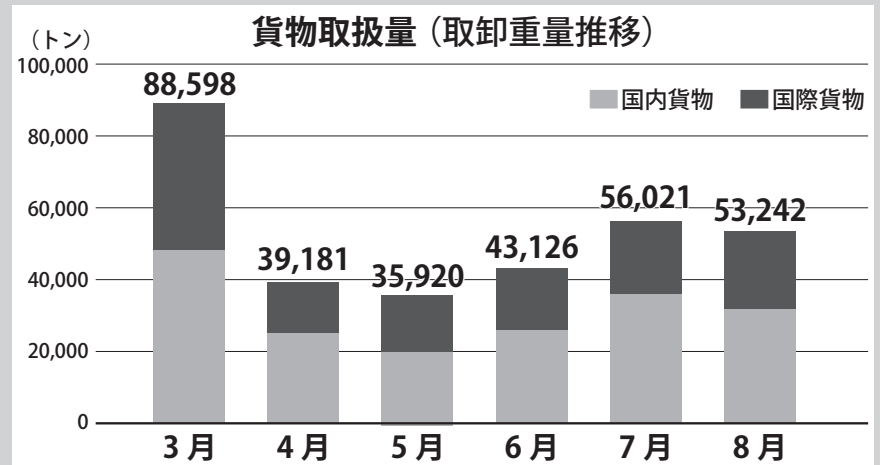
また、「第2ゾーン」では、国家戦略特区として13,000坪に及ぶ大規模複合施設の「羽田エアポートガーデン」が整備されました。（現在は新型コロナウイルスの影響により開業延期となっています。）



回復の兆しを見せる羽田の物流

羽田空港における貨物取扱量は、2020年4月の新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言により一時的に減少したものの、宣言解除後は徐々に回復してきました。

代表的な貨物としては、水産物、野菜、果物、肉類などの生鮮貨物が取り扱われており、首都圏の台所を支えています。



出典：国土交通省東京航空局「管内空港利用概況集計」

安心して空港を利用するために

羽田空港の新型コロナウイルス感染予防に関する取り組み

羽田空港では利用者が安心して施設を使用できるように、感染症対策が徹底されています。

空港内スタッフのマスク着用、こまめな手洗いの実施に加え、アルコール消毒液の設置や施設内の消毒・清掃が強化されています。

●密閉、密集、密接の3密の回避

- ・密閉回避のため換気の徹底
- ・ポスターなどでソーシャルディスタンスの注意喚起
- ・チェックインカウンター、案内カウンターや店舗にアクリル板等を設置
- ・係員と接触することなくチェックインや手荷物預け等の搭乗手続きを行うことができる「非接触型機器」の導入

●先端技術の活用も

空港内では、接触機会低減のため消毒ロボによる定期消毒や遠隔案内ロボットの導入も行われています。

開業したHICityでも、IoT活用によるトイレの混雑状況表示や、先端技術を導入した自律走行バスが施設内を循環するなど、withコロナ時代への対応が進められています。

●ところで、飛行機の中は大丈夫？

飛行機の中の空気は約3分で新鮮な空気と入れ替わっています。空気は常に天井から供給され、床下へ流れていくため、滞留することなく機内は常に衛生的な環境が保たれています。しかも機内を循環する空気は、病院の手術室にも使用される高性能フィルターでろ過され、清潔に保たれています。

羽田空港で働く人は約57,000人

羽田空港で働く人は約57,000人。そのうち、周辺の大田区にお住まいの方は約18,000人、品川区では約2,400人、川崎市では約5,000人で、全体の約44%を占めます。新たな施設がオープンし、今後ますます羽田空港で働く人が増加することが見込まれています。

様々な環境配慮方策を通じて、航空機騒音の軽減に努めてまいります

現在の空港(滑走路)の運用状況や、過去の航跡図、当時の騒音測定局が観測した騒音値がご覧いただけるホームページを公開いたしました。



東京国際空港を離着陸する航空機の飛行実態及び騒音状況の情報を提供いたします。

羽田空港飛行コースホームページ

羽田空港飛行コースホームページ

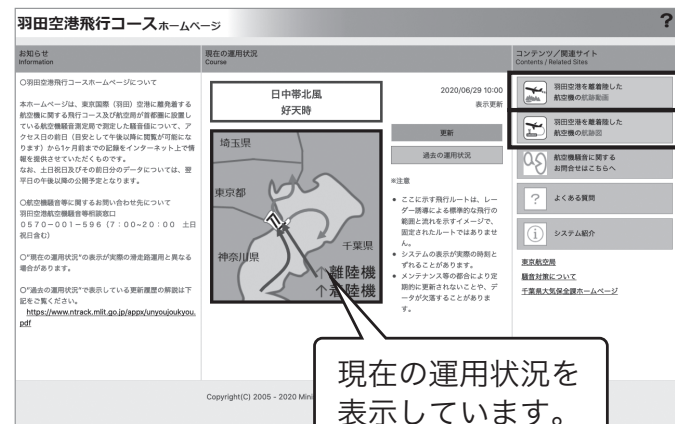
検索

<https://www.ntrack.mlit.go.jp/NtrackTop/show>



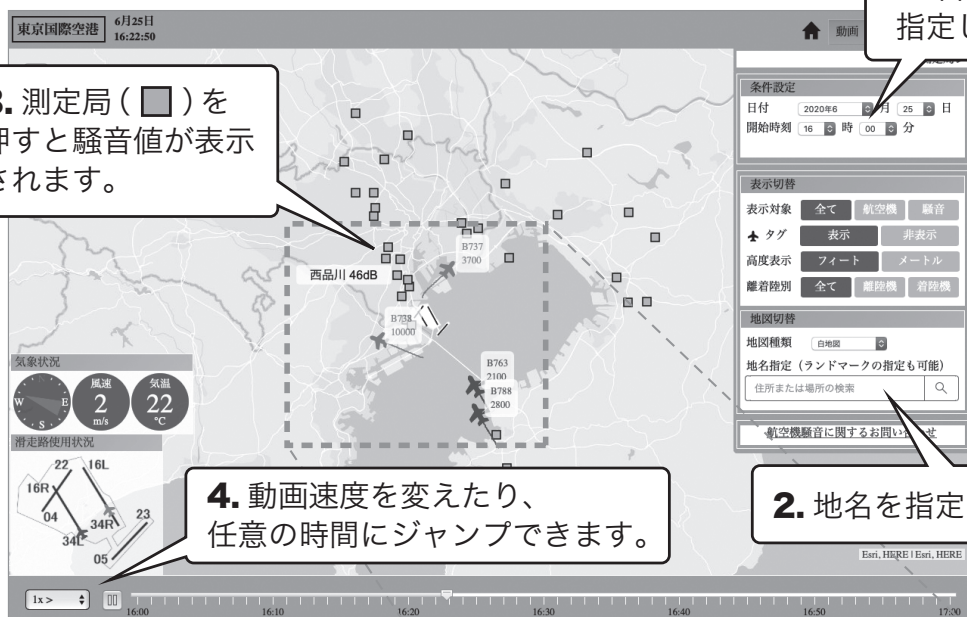
東京国際(羽田)空港に離着陸する航空機に関する飛行コース及び航空局が首都圏に設置している騒音値について、アクセス日の前日から1カ月前までの記録をインターネット上で情報提供しています。

■ トップページ



現在の運用状況を表示しています。

■ 羽田空港を離着陸した航空機の航跡動画



1. 日時を指定します。

3. 測定局(■)を押すと騒音値が表示されます。

4. 動画速度を変えたり、任意の時間にジャンプできます。

2. 地名を指定します。

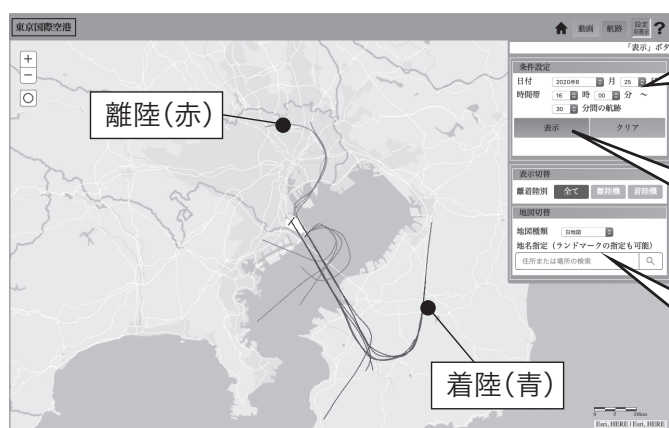
対象範囲

羽田空港における出発機及び到着機

<出発機>
概ね10000フィート(3050m)以下

<到着機>
概ね6000フィート(1830m)以下

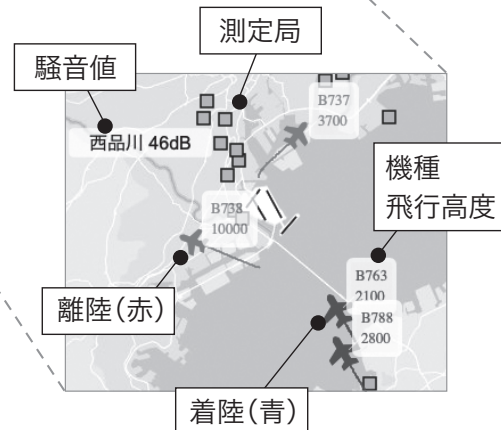
■ 羽田空港を離着陸した航空機の航跡図



1. 日時を指定します。

2. 指定後、「表示」を押します。

3. 地名を指定します。



引き続き、情報提供が行われます

■ ホームページがリニューアルして、情報がさらに充実しました。

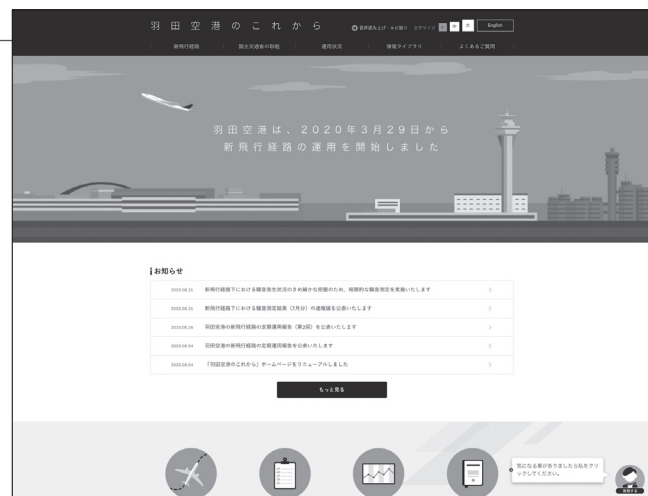
<https://www.mlit.go.jp/koku/haneda/>

羽田空港のこれから

検索



本号でお知らせした内容をはじめとして、上記のホームページにて羽田空港に関する最新情報を掲載していますので、ぜひご活用ください。ご意見ご要望もこちらのホームページからメールフォームで直接投稿できます。



■ 航空機騒音・落下物等に関するお問い合わせは

Tel 0570-001-596

受付時間：7:00～20:00 [土・日・祝含む]